



♪ 君の心 動かせることが 今の僕の願い ♪

校長 佐藤 正文



■学芸会

スローガン「みんなが主役 思い出にのこる学芸会」のもと、各学年、練習を積み重ねてきました。ひとつの劇を創り上げていく難しさ、楽しさ、感じ方は一人一人違います。学芸会の歌の歌詞「君の心 動かせることが 今の僕の願い」にあるように、ひとつの劇が、見ている人を感動させることができた素晴らしさ。これは、一人一人の演技、舞台転換、舞台照明、ナレーター等々、責任をもって自分の役割を最後まで果たした子供たちの立派な姿です。子供たち一人一人が学んだことが、これからの学校生活に生かされるよう指導して参ります。温かい拍手をたくさんいただき、感謝申し上げます。

■校内研究会「生活科・総合的な学習の時間」

新学習指導要領完全実施に向けて、本校では、各教科・領域を横断的に考えてすすめるカリキュラム・マネジメントの視点に立ち「生活科・総合的な学習の時間」を通して研究を進めてきました。低・中・高学年分科会に分かれ、2年生「大好きなまち おしえたい」、3年生「地域安全マップをつくろう」、5年生「日本

と外国の文化に親しもう」をテーマに3つの授業研究を行いました。各回には、元渋谷区立幡代小学校長、前『日本教育』編集委員長の大澤正子先生に指導・助言をしていただきました。1年生、4年生、6年生については、指導案を検討し、実践授業として実施しました。研究の成果と課題については、2月号で研究主任より詳しくお知らせいたします。各学年の学習にご協力、ご支援いただきました保護者、地域関係施設の皆様、誠にありがとうございました。

新しい学習指導要領の改訂に込められた願いには、「これからの社会が、どんなに変化しても予測困難になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。そして、明るい未来を、共に創っていきたい。」とあります。子供たちの「生きる力」を育むために、「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」を重視した授業づくり、複数の教科等や地域との連携を推進し、カリキュラム・マネジメントの確立を目指していきます。

■人権デー 1948年(昭和23年)12月10日

国連が世界人権宣言を採択した日。人権とは「人間が生まれた時からもっている生命、自由、平等などをおかされない権利」です。相手の気持ちを考えられるようになるには…、思いやりの心を育むためには…。人権について改めて考える日でもあります。

2学期も残すところ3週間余りです。今月もどうぞよろしく願いいたします。